

■編集後記

人間社会において、人間同士の密な関りによって、互いに成長していくものであることは大きな異論のない所であると予測します。

相手の言葉、顔、表情、(体温、臭い)などを五感で精一杯感じながら、人同士が接触していくことが人間関係を深め、互いに成長していくもののように思います。

新型コロナウイルスの感染拡大により、すべて非接触、非関り、非共同作業になっていくことは仕方のないことなのかもしれません。しかしながらそのこと一辺倒になっていくことに不安を感じます。コロナウイルスは経済活動の停滞のみに限らず、人(学生)の成長をも停滞させているように感じます。

今回は5編の投稿を頂き、編集することができました。ご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

2021年3月1日

滝沢宏人(編集責任者)

愛知大学体育学論叢 第28号

2021年3月25日 印刷

2021年3月31日 発行

発行責任者 滝 沢 宏 人

発行所 愛知大学体育研究室
〒441-8522 豊橋市町畑町1の1
TEL.(0532)47-4180 内線1405

印刷所 株式会社 I T P